

安全運航を求める  
AGPUの闘い

# 航空連ニュース

航空労組連絡会  
大田区羽田 5-11-4 フェニックスビル  
Tel 03-3742-3251  
Fax 03-5737-7819  
No276(24-17) 2010年7月7日

## AGPU「安全運航の確保」と「将来展望」で要求前進

全日空経営は、これまで運航子会社を次々につくりコスト削減を行ってきました。そして「フリート&リソース戦略」という施策を打ち出し機種的大小により乗員の賃金を決定（大型機100%、中型機75%、小型機50%）することと合わせ、子会社の統合を進めようとしています。こうして本体とグループ会社間の賃金格差が拡大してきました。

AGPU（ANA グループ乗員組合：エアーニッポン乗組、エアーセントラル乗組、エアーニッポンネットワーク乗組、エアーネクスト乗組）は、「安全運航の確保」「将来展望（グループ採用と養成、グループ労働条件改善）」等の要求前進を目指して10春闘・夏闘と取り組み、7月4日のエアーニッポン・エアーセントラル・エアーニッポンネットワーク・エアーネクスト4社経営との団体交渉を行ない、下記の回答をANAグループ経営から引き出しました。

### 【最終回答要点】

#### \*安全運航の確保について

- ・OM（運航基準）はANAグループ内で統一していくことを確認
- ・統合会社ANAウイングス\*1の勤務協定については継続協議

#### \*グループ採用と養成について

- ・エアーニッポンネットワーク・エアーセントラル各機長2名をエアーネクストB737-500へ機種移行実施
- ・統合会社ANAウイングス社\*2からグループ内他社への機種移行についての交渉意思を確認

#### \*グループ労働条件について

- ・フリート&リソース戦略の考え方を底流に残し、「垣根のない乗員養成」や「グループ労働条件の整理」に関する交渉意思を確認

### 【要求内容】

#### \*安全運航の確保について

- ・安全運航を確保するためグループ会社のOM（運航基準）と勤務基準を統一すること。

#### \*グループ採用と養成について

- ・グループセニョリティーの考え方について明確にするとともに、早急にグループ運航乗務員のキャリアパスについて明確にすること。またAGPUが主張する通り、機長に対しB737限定を早急に取得させること。

#### \*グループ労働条件について

- ・フリート&リソース戦略の存在の有無を再度明らかにすること。また、グループ労働条件についてAGPUの主張通りとすること。

\*1 ANAウイングス=エアーセントラル・エアーニッポンネットワーク・エアーネクスト3社が統合する新会社

\*2 キャリアパス=乗員における機長への道筋

## 学習会、暑い夏を乗り切ろう

### 変形労働制を考える

日時：7月13日(火) 18:30~20:30  
講師：山口泉弁護士  
(東京南部法律事務所)  
場所：フェニックス

### 成果主義賃金、労働組合の闘い

日時：7月28日(水) 13:00~14:30  
講師：西村直樹氏  
(金属労働研究所事務室長)  
場所：フェニックス

### 賃金について

日時：9月12日(日) 13:00~15:00  
講師：牧野富夫氏  
(日本大学常務理事)  
場所：P I O